

表1 適合証明書の「用途及び仕様」欄の審査内容

適合証明書に記載すべき項目 (例)	適合証明書に記載すべき内容 (例)	設置届等の記載項目	設置届等の記載内容 (例)	審査基準
安全度水準又はパフォーマンスレベル	安全度水準 (SIL) :2 パフォーマンスレベル (PL) :d			適合証明書に安全度水準又はパフォーマンスレベルが記載されていること。また、当該安全度水準等が機能安全指針に適合する方法により決定された旨が記載されていること。
燃焼方式	ガス専焼バーナー	燃焼方式	手だき、ストーカ燃焼、バーナー燃焼	適合証明書の燃焼方式が設置届等の燃焼方式と一致すること。
給水制御方式	比例制御等	給水装置	種類、給水能力、数	適合証明書に制御方式が記載されていること。
自動制御方式	燃焼制御 (比例制御等)	自動制御方式	全自動、燃焼系、その他	適合証明書の自動制御方式が設置届等の自動制御方式と一致すること。
自動停止の機能	センサー (温度計、圧力計、火炎検出装置等)、ロジック (PLC、リレー回路等)、アクチュエーター (燃料遮断装置、水位調整装置、圧力調整装置等) の組み合わせ	自動制御装置の概要	低水位遮断装置、燃焼安全装置、低水位警報装置、その他	適合証明書に記載されている自動停止機能が設置届等に記載されている自動制御装置を含んでいること。